

2022年8月23日

各位

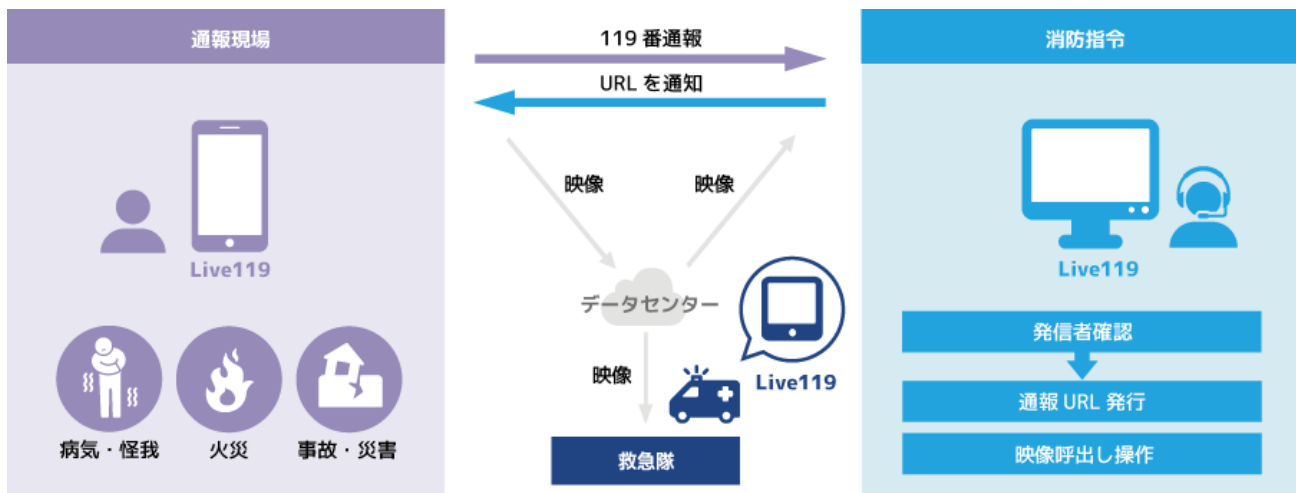
株式会社ドーン

福岡都市圏消防共同指令センターで映像通報システム「Live119」運用開始

株式会社ドーン（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：宮崎 正伸）が提供する映像通報システム「Live119」が2022年9月1日より福岡都市圏消防共同指令センター（福岡市消防局内）で運用されることになりました。

当社の「Live119」は、救急・火災の多くの事案において現場状況の把握や通報者への口頭指導のために有効に活用されており、「119番の見える化ソリューション」として、緊急通報の在り方を変えていく期待が寄せられています。2020年7月の提供開始以来、各地の消防本部で導入又は導入に向けた検討が行われていますが、今般の福岡都市圏での運用開始により、今後、九州地方での導入が加速することが期待されます。

＜映像通報システム「Live119」の利用イメージ＞



※ 「Live119」は、株式会社ドーンの登録商標です。

「Live119」は、119番の通報者がスマートフォンによるビデオ通話を行い、通報現場の状況を撮影し消防に伝送するシステムです。消防の通信指令室から通報者の発信元電話番号に宛てて映像通話の依頼が通知され、案内されたウェブサイトが通報者が表示するだけでビデオ通話が開始される仕組みになっており、一般市民にとって心理的に余裕がない緊急のシーンでも簡単な操作で利用できるよう配慮しています。

5G時代の到来により今後、映像通信の利用の広がりが見込まれるなか、この技術がさまざまなシーンで市民生活や安全の確保に役立つことが期待されます。当社は今後も、様々な空間情報技術を活用した新しいサービスの展開を積極的に進め、安心安全な社会の実現に貢献してまいります。

以上

＜株式会社ドーンについて＞

当社は、地理情報システム（GIS）事業で培った独自技術・ノウハウや知見を最大限に活用しつつ、中核となる領域を、地理情報に関連づけた各種クラウドサービス（SaaS）にシフトし、警察・消防・自治体防災・社会インフラ保全等に関する業務の高度化を実現する独自のクラウドソリューションを展開しております。

＜本リリースに関するお問合せ先＞

株式会社ドーン管理部 IR 担当（TEL：078-222-9700 E-mail：dawn@dawn-corp.co.jp）